

# みんなで作ろう、埼玉の木

さいたま県産木材を使って新築・購入・増改築・内外装木質化する住宅・事務所・店舗・木造集合住宅等を対象に、**一戸当たり最大34万円の補助**が受けられます。



# 木の家に、どーん！

## 彩の木補助事業 補助要件

- ① 県内に県内事業者が建設するもの
  - ② 平成28年3月15日までに木工事が完了できるもの
  - ③ 平成27年4月1日から申込受付
- ※ 省エネ住宅ポイント等と併用できます。  
※ この事業は、県の補助を受けて実施するものです。

埼玉の木で住宅を。

# 最大34万円補助

[www.mokkyo-saitama.jp](http://www.mokkyo-saitama.jp)

申込期限 **平成28年2月末日**

受付中

一般社団法人  
埼玉県木材協会

☎ **048-822-2568**

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 1-14-13 埼玉県木材会館 4階

# 申込方法

補助金申込書に必要な書類を添えて、応募期間内に埼玉県木材協会までお申し込みください。  
 申込書、申請書は郵送又は持参です。郵送料は申込者の負担となります。料金不足による不着と  
 ならないよう、お願いいたします。

## ■ 郵送先

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 1-14-13 埼玉県木材協会 4 階  
**一般社団法人 埼玉県木材協会**  
**みんなで使おう埼玉の木「彩の木補助事業」係**

## ■ 補助金申込時に必要な書類

- 1 補助金申込書（様式 1）
- 2 建築現場位置図（様式 1-2）
- 3 平面図・立面図の写し
- 4 木材使用量計算書（様式 1-3）
- 5 売買契約書の写し（購入の場合）
- 6 本人確認書（運転免許、健康保険証等の写し）

### ※ 木材使用量について

木材使用量には合板は含みません。

木材使用量の計算についてご不明な点がございましたら  
 （一社）埼玉県木材協会までお問い合わせください。

申込書及び必要書類は、埼玉県木材協会ホームページより  
 ダウンロードできます。

## 補助金申請（様式 1）記入例

様式 1 記入例

登録番号

彩の木補助事業補助金申込書 平成〇年〇月〇日

一般社団法人埼玉県木材協会  
 会長 坂東 正一郎 あて

申請者 〒330-〇〇〇〇  
 住所 さいたま市浦和区高砂〇-〇-〇  
 氏名 埼玉太郎 印  
 電話番号 048 (822) 〇〇〇〇

彩の木補助事業補助金取扱要領第6の規定により、関係書類を添えて申込みます。

1 住宅等の概要

建築(施工)場所 さいたま市浦和区高砂〇-〇-〇

取得の種別  新築  増・改築(内装木質化のみ(3㎡以上))  3 購入

用途  住宅  事務所  店舗  延床面積  ㎡

構造等  木造(  軸組・  その他)  木造以外( )

木工事  
 着工年月日 平成27年 7 月 1 日 木工事完了年月日 平成27年11月 1 日  
(建築工事完成(予定)年月日) (平成27年12月 1 日)

建築(施工)業者名 名称 〇〇工務店 TEL 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇  
 代表者氏名 〇〇〇〇  
 所在地 さいたま市〇区〇〇1-1-1

(施工者と別の場合)設計事業者名 名称 〇〇設計事務所 TEL 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇  
 代表者氏名 〇〇〇〇  
 所在地 さいたま市〇区〇〇2-1-1

(購入の場合のみ記入)分譲事業者名 名称 ( ) TEL ( )  
 代表者氏名 ( )  
 所在地 ( )

2 木材使用計画書 ((1)又は(2)を選択して記入してください。)  
 (1)木材使用量割合(木材使用量計算書(様式1-3)により記入) ※小数第3位を四捨五入し、第2位までで記載

区分	①県産木材	②その他木材	③木材使用量(①+②)
木材使用量	㎡	㎡	㎡
県産木材使用割合(①/③)×100	%		(補助金交付条件: 60%以上)

(2)延床面積割合(木材使用量計算書(様式1-3)により記入) ※小数第3位を四捨五入し、第2位までで記載

区分	①県産木材	②延床面積	③木材使用量(②×0.15-合板材積)
木材使用量	12.23 ㎡	130.05 ㎡	15.58 ㎡
県産木材使用割合(①/③)×100	78.50 %		(補助金交付条件: 60%以上)

3 添付書類 (  に添付したもののみを記入してください )  
 建築現場位置図(様式1-2)  木材使用量計算書(様式1-3)  平面図、立面図の写し  
 売買契約書の写し(購入の場合)  本人確認書(運転免許証、健康保険証等の写し)

※ 彩の木補助事業補助金取扱要領第4の計算式で全木材使用量を出すこともできます。  
 延床面積 合板 ③木材使用量  
 ( 130.05 ) ㎡ × 0.15 - ( 3.93 ) ㎡ = ( 15.58 ) ㎡  
 合板を 3.93㎡ 使用した場合

## 建築現場位置図（様式 1-2）記入例

様式 1-2 記入例

建築現場位置図  
(目印となる道路・建物等を記入してください。)

建築現場の所在地 さいたま市浦和区高砂〇-〇-〇

申請者住所 さいたま市浦和区高砂〇-〇-〇

申請者氏名 埼玉太郎

## 木材使用量計算書（様式 1-3）記入例

様式 1-3 記入例

登録番号

彩の木補助事業木材使用量計算書

平成〇年〇月〇日

(申請者)様

作成者 住所 さいたま市〇区〇〇1-1-1  
 氏名 〇〇工務店 〇〇〇〇 印  
 電話 048 (822) 〇〇〇〇

彩の木補助事業補助金交付申請に係る木材使用量については、  
 下記の通りです。

記

1 建築(施工)場所 さいたま市浦和区高砂〇-〇-〇  
 2 施主の氏名 埼玉太郎  
 3 木材使用量

	①県産木材	②その他木材	③木材使用量(①+②)
樹種名	材積(㎡)	材積(㎡)	材積(㎡)
スギ	10.30		10.30
ヒノキ	1.93		1.93
その他(ベイマツ)		3.93	3.93
合計	12.23	3.93	16.16

(注1)作成者は、工務店、木材供給業者等が該当します。  
 (注2)合板は上記表に含みません。  
 (注3)材積の表示は、小数第3位を四捨五入し、小数第2位までで記載してください。  
 (注4)スギ、ヒノキ以外を使用した場合は、樹種名を記入してください。